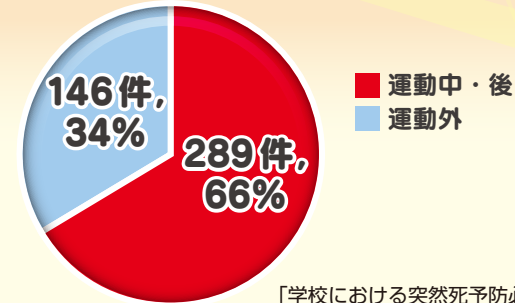


～突然死～知って救おう大事な命

状態別発生状況(平成10年度～平成20年度)

中学校、高等学校の管理下における突然死の約7割は運動に関係して発生しています。
また、心臓系突然死が多く発生しており、迅速に応急手当(心肺蘇生・AED)を行うことにより大切な命を救うことができます。



「学校における突然死予防必携一改訂版」より作成

*近くの人が突然倒れてしまったら・・・

- ① **周囲が安全か確認して、倒れている人に「大丈夫ですか!？」と呼びかけ、反応があるか、ないかを確認しましょう。**
- ② 反応がないときは、**大声で人を呼び、心肺蘇生法などの応急手当や救急車の要請をしましょう。**



Point



反応とは、目を開ける、何らかの返答がある、嫌がるなど目的のある仕草のこと



自分の体調やほかの人の様子がいつもと違うと感じたら、運動を中止し、すぐ周りの人や先生に知らせることも大切です。

“心肺蘇生とAEDの使用の必要性”をテーマにDVDを作成しています。
『運命の5分間 その時あなたは - 突然死を防ぐために -』(9分51秒)
YouTubeでも公開中です!



AEDを使うと、命を救える確率が上がります!
AEDのある場所とAEDのしくみについて知っておこう!(裏面参照)



「学校における突然死予防必携一改訂版」より

蘇生に成功した事例

サッカーの試合中、急に息苦しくなりそのままグラウンドに倒れた。意識不明、心肺停止状態だったため、主審及び引率教員等がすぐに心臓マッサージとAEDを使った措置を行い、救急車で病院へ搬送された。病院でICD植込みの手術を行った。(高1・男子)

学校事故事例検索データベースより

知っておこう！ ～AEDのしくみ～

AEDを取り出す時は、
大きなアラーム音が
鳴ります！

ちゅうちょ
躊躇せず、取り出しましょう！



「ディスプレイ」

音声ガイドとともに、文字の
メッセージが表示されます。

指示に従って行動しましょう。

AEDには、さまざまな種類があります。
ここでは、その一例を見てみましょう。

「電源」

ふたを開けると自動的に電源が入ります。

※電源スイッチを押すものもあります。

「ショックボタン」

押すと、電気的なショックを与えます。

※電気ショックが必要かどうかは、AEDが判断
します。

「電極パッド」(成人用と小児用有)

本体に接続された状態で入っています。
体のどこに貼ればよいかイラストが示
しています。

※未使用であっても、使用期限に達したときは、
正しく作動しない場合があるため、交換が
必要です。

「使用可 / 不可確認ランプ」

自動セルフテストで、使用できる状態か
どうか、テスト結果を表示します。

消耗品(電極パッド・バッテリー用電池)
と合わせて、毎日必ず確認しましょう。

※緑ランプが使用可能な状態です。



○使用可

×使用不可

「成人・小児モード切替スイッチ」

※切替スイッチがないAEDもあります。

使用する対象者により、スイッチを切替
えます。

AEDは、命を守る大切なもの！学校や地域のAEDのある場所を確かめておきましょう！